

## 令和3年度 保護者評価及びご意見に関するコメント

※「はい」の項目が50%以下を目安にコメントしています

- 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか（「はい」20%）

➡“障害のない子ども”というフレーズに疑問を感じますが、当事業所では障がいの有無に関わらず、地域や様々な人との交流は必要と思っています。コロナ化という状況もあり、今後少しずつ改善できればと思います。

- 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

➡以前は放デイは親子療育、また年1回の全体の保護者会を企画していましたが、これもコロナ化により実施できていません。状況を見ながら計画していきたいと思っています。

- 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

➡当事業所では苦情解決の窓口を設定しています。意見箱へのお手紙や直接ご意見があった場合には窓口職員（田村 保育士：次年度は工 児発管）が個別に聞き取り後、解決に導き、了承が得られれば法人の第三者委員に報告をしています。

- 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

➡隔月、児発と放デイで様々な事態を想定しての訓練を行い、お便りで報告させていただいています。また、年1回は法人との合同で消防本部を呼んでの避難・消火訓練等も行っています。

### ご意見・ご要望

- 毎月の領収書を紙面ではなく、web上で確認するなど1年間で1枚程度にしてほしい

➡当事業所では現在、毎月の利用料の領収書と「受領に関するお知らせ」を紙面にてお渡ししています。コドモンを導入した事によりお便り等はアプリ上で確認できるようにしていますが（登録者のみ）、控えやサインを取らなければならない資料は手渡し

にしていました。資源の削減も考え、利用料等もアプリやメール、電子サインなどを用いる方法を検討していきたいと思います。

□ 夏と冬で利用時間に差を付けてほしい（冬場は暗くなるのも早いので30分早めるなどの工夫など）

➡利用時間に関しては管理規定や重要事項説明書に記してある通りに県に届出を行っています（放デイ：14：00～17：30）。時間を短くする事で、十分な療育が確保できなかったり、開所時間減算にあたってしまいます。しかしながら、保護者様のご都合に合わせて早めにお迎えに来ていただいたり、状況によっては個別で送迎を行う事もできるかもしれませんので、その都度ご要望いただければと思います。

□ 「すまいる」では活動をみる機会がなくアンケートでは「わからない」項目が付く事が多い。見学を希望したい。

➡見学は随時承っていますので、事前にお知らせいただけましたらいつでも見学は可能ですので気兼ねなくお尋ねください。また、コドモンのアプリなどを利用でしたら活動日の写真等も載せて報告させていただくことも可能です。